



**働くことは手段。目標はどんな自分になりたいか。
叶える場所が伊那にある！**



福濱由美子さんの 未来予想図

(上伊那農業協同組合 6年目)

😊私は農協職員として
組合員・お客様を笑顔にしたい人です。

**Q1 出身地、経由地（進学先）
現在のお住まい**

沖縄県出身
茨城県水戸市で学び
伊那市に住んでいます

Q2 就職したきっかけは？

学生時代に伊那市訪れて自然や人の温かさふれたので。



Q3 就活する時に工夫・苦労したことは？

また、ポリシーは？

地元ではなかったなので、上伊那の良さやなぜこの企業で努めたいかをアピールした。

苦労したことは就活の費用がかなりかかった事。（時間も含め）



Q4 親の意向は影響した？今はどんな意見？

親の意見としては特に反対などはされなかった。現在はあまり大変なら帰ってきててもよいと私の意見を尊重してくれてる。

Q5 仕事でのやりがい

組合員やお客様の対応を行って感謝のお言葉をいただいたときに嬉しさを感じる時があります。

Q6 もし、ほかの場所に勤めていたら今どんな自分になっている？

親のありがたさや周囲の人々への感謝が今よりはなかったと思います。

あと、ここまで苦労してなかったと思います。（笑）

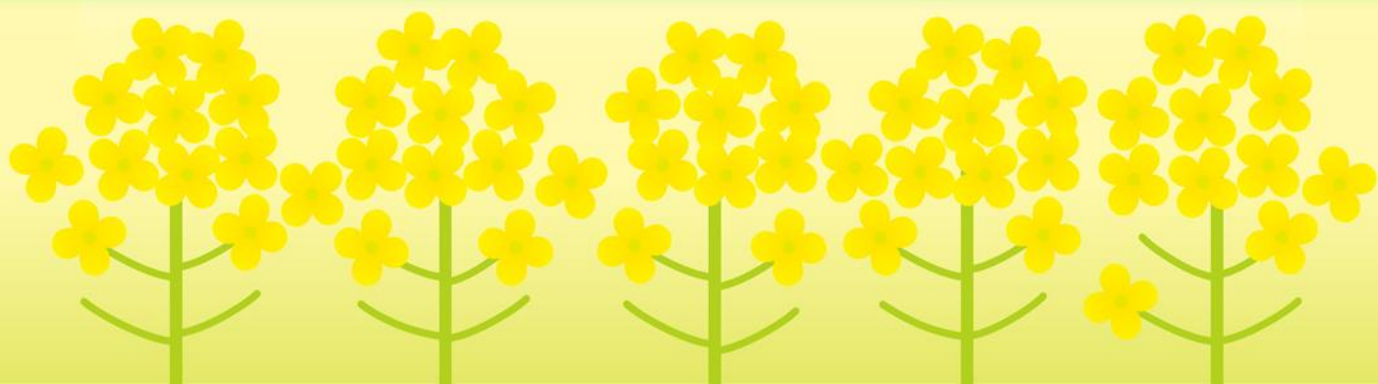
Q7 生活を充実させる方法、楽しい田舎暮らし教えて。

私は自然が大好きなので休日に散歩に出かけています。また、上伊那や長野県は市町村によってかなり雰囲気異なり、ドライブなどオススメです。

Q8 将来のゆめ

地域の企業なので、今と同じく仕事を通じて地域貢献できればと思います。





インタビューしました。



落ち着いた笑顔。そして、シッカリ者という第一印象の福濱さん。6年目というだけあって、仕事のことや、普段の生活でも今やるべきことが具体的に见えている様子でした。学生時代は農業協同組合のことや農業経営のことなどを学び、就職先を選ぶときは全国を旅行した中から、この上伊那の景色が気に入り、決めたそうです。ご両親も、福濱さんが伊那谷を気に入った理由をすぐに理解してくれたそうです。

アンケートに「苦勞」という言葉が何回か登場するのですが、学生の時とは違った自活した一人暮らしをしていると、金銭的にも生活面にも両親に頼っている自分に気が付いたそうです。ですが、地域の人たち、職場の人達とのふれあいで元気をもらい、日々頑張ることができるといってお話がありました。将来的には中山間地域のお年寄りの暮らしのお手伝いをする「地域見守り隊」などでも活躍したいとのことでした。

普段は、マラソンやドライブをして景色を堪能して、ちょっとした散歩でも片道5キロくらいは歩いちゃう元気な福濱さんでした。



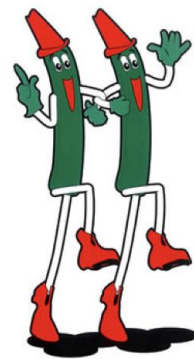
会社紹介

上伊那農業協同組合

長野県伊那市狐島4291番地

0265-72-6110

<https://www.ja-kamiina.iijan.or.jp/>



農家さんならお馴染みの「農業協同組合」ですが、農家さんにとどまらず、多くの方が利用しています。

仕事の一部を紹介すると、農業指導、農産物の販売、LPガス販売、ガソリンスタンド、金融業、不動産業など。そして、関連会社では観光や、葬祭業、自動車販売、コンビニエンスストアと多種多様な分野で生活に根付いたお仕事があります。また、農業を営みたい移住希望者に対し、実際に農家でインターンとして農業訓練も行い、独立するお手伝いをしたり、女性向けのイベントを開催したりと地域振興に先陣を切って活躍しています。秋の「JAまつり」では毎年たくさんの方が訪れます。

事務所を覗くといつも活気あふれていて、どの職員さんもお「笑顔全開」で対応してくれます。 (HM)